

発行所 西 齋 原 郡 卷 町 中 央 公 民 館 編 集 人 北 川 郡 司 印刷所 北 洋 印 刷 株 式 会 社

かくして編成

昭和三十年年度の町予算の重点は

河治町長を訪ねて

合併後、第一回目の予算町会は約一ヶ月間に亘り各常任委員会の審議を経て総額一六、七六四千元に及ぶ昭和三十年年度巻町歳入歳出予算が成立した。特に今年には合併促進協議会に於ける新町五ヶ年計画とからみ、二万八千巻町民の注目する中に進められていた。これを機会に記者は一日、河治町長さんをお訪れし、予算編成の重点についてお聞きした。(北川)

昭和三十年年度町予算は、三月三十一日に決つたそうですが、「三月十一日から始めて三十一日の議会に於いて決定致しました。ずいぶん長い間大変ですね。」
「皆さんの税によつて賄われる、町予算でありますし勿論無駄があつてはなりませんし、しかも今年には合併後第一回目の予算町会でもあるので議員も私共も慎重にこれと組んだ。」
「合併による初の予算を編成するに当つて

今年も学校施設の充実ですね。第一に越前小学校の統合による屋内運動場の新築、漆山小学校の二教室増築、入徳館小学校の一部とり壊しと、公民館の転用等、またこれと関連して竹野町から稲島に通ずる通学道路の補修、松野尾から曾根へぬける道路を修理してこれを県へ移管する。また四ツ郷屋地内から上新田に通ずる産業道路の拡張、巻に於いては上の町の舗装道路を考へておられます。次に厚生関係等、主なものがあるが盛沢山の事業があげられておりますが、町民福等大巾な変動がありますか。

「町民福は基本的にはあげないつもりですが今年是一部所得が増えているところもあるので多少の協力をお願いしたい。」
「その他何か予算編成に当つての町長さんの心構えか何かを。」
「出来ればやむを得ない事業の外はこれを繰延べ、先づ第一に赤字財政の建直しに努めた。」
「では次に三十年年度予算の重点とも申しませうかこれについて何か。」
「予算を御覧になれば分ると思いますが、今年には合併による最初の年であるので、旧村部の要望が強くかつた爲、かなりの予算となつた。いつも問題に

「この町の発展はやがて私達が幸福になることだとお思います。私達の手で自らの幸福を克ち得たいものだと思つておられます。お忙しい処いろいろありますがどうかご

位に於かれましてもこの点に思いをいたされまして町の意向する諸般の施策に御協力下さる様お願いいたします。」
「この町の発展はやがて私達が幸福になることだとお思います。私達の手で自らの幸福を克ち得たいものだと思つておられます。お忙しい処いろいろありますがどうかご

知事は黒字用紙

地方選挙

四月二十三日 県知事 県議会議員の選挙 四月二十七日 巻町議会議員 巻町教育委員の選挙

「巻町中央公民館では来る十五日午後一時から中央青年学級開設計画会議を開く。これは各地域に於ける青年学級の主事および指導者を養成するとともに各地域青年学級を啓蒙する。月一回か二回の開設が予定されている。」

「巻町中央公民館では来る十五日午後一時から中央青年学級開設計画会議を開く。これは各地域に於ける青年学級の主事および指導者を養成するとともに各地域青年学級を啓蒙する。月一回か二回の開設が予定されている。」

「巻町中央公民館では来る十五日午後一時から中央青年学級開設計画会議を開く。これは各地域に於ける青年学級の主事および指導者を養成するとともに各地域青年学級を啓蒙する。月一回か二回の開設が予定されている。」

「巻町中央公民館では来る十五日午後一時から中央青年学級開設計画会議を開く。これは各地域に於ける青年学級の主事および指導者を養成するとともに各地域青年学級を啓蒙する。月一回か二回の開設が予定されている。」

「巻町中央公民館では来る十五日午後一時から中央青年学級開設計画会議を開く。これは各地域に於ける青年学級の主事および指導者を養成するとともに各地域青年学級を啓蒙する。月一回か二回の開設が予定されている。」

中央青年学級 巻町中央公民館では来る十五日午後一時から中央青年学級開設計画会議を開く。これは各地域に於ける青年学級の主事および指導者を養成するとともに各地域青年学級を啓蒙する。月一回か二回の開設が予定されている。

投票用紙の区別 四月二十三日 黒色 県知事 黒色 県議会議員 赤色 四月二十七日 巻町議会議員 黒色 巻町教育委員 赤色 お間違えなきよう御投票下さい。

砂丘 桜花の便りもそこそこ暖かればは春。浮かれ酒に逸脱しがちのこのごろ思わぬ不覚をとらぬが肝要。酒談義をするわけではないが、この季節には飲み過ぎて慎しさを失つたり妻をみかける。酒はたしなむ程度が自他共に見てうつくしい。何かにつけて酒を飲む。何かに、また飲む。これは日本人に多いようである。是非改めたい。春は桃の節句の卯生から端午の節句の菡月までの三ヶ月、若芽が青葉にのびてゆくように子供はすくすく育つ。純真な黒い眸の無心のあどけなさは見るからに尊い。次代を負う子供を正しく導いてやるのは社会の人の責務である。競走心をあはる催物に出場させようとしたと音頭、小唄の講習等又青年団、公民館のしおりを印刷配付の予定で。お友達をお誘いの上多数出席されるよう係ではお待ちしている。





昭和三十年年度予算町会

昭和30年度巻町歳入歳出予算

Table with 4 columns: 歳入 (Income), 歳出 (Expenditure), and sub-categories. It lists various budget items such as taxes, salaries, education fees, and social welfare costs, with corresponding numerical values in yen.

私はいこう考える

昭和三十年年度の共同目標について

公民館では今年も共同生活目標というものを掲げ、お互に実行したかどうかと考へます。もしこれをやることとして別掲のものの中、又その他是非実施したいものについて三つだけお聞きしたい。

- List of community goals and activities, including: 一、集会時の時間厳守, 二、生活改善運動, 三、家庭の民主化, 四、国旗の掲揚, 五、その他.

あつての人、人あつての社会、幸おき人生、住み良い社会建設のためにも、私のみならず、共同生活の目標を定め、努力しなければならぬ。



心の紐を

相次ぐ選挙で、我々の一票がより大切になつて来た。情実や誘惑に負けないように、しっかりと自分の冷静な考えを基として、最も良き、最も信頼できる人を選びたい。

農民の欠点である、井の中の蛙々式の考えを、この際まづばり捨て、もつと大きくもつと真剣に物事を考えるようにしよう。

原稿募集
町民の声
短歌・俳句・詩
その他
紙幣用のこと
宛先 公民館
(選別は公民館に
お任せ下さい)

四月二十三日 果知事・県議会議員選挙

向学心に燃える学級生

角田浜青年学級は例年通り、今年も出席率の良い成績を得ながら一月から開講して居ります。科目は社会、数学、農業、生花、衛生裁縫と六つでありまして。夜は角田分校に二十五名から三十数名を越える受講生が熱心に(男女共)講義を受けて居ります。女子の方では又原は裁縫に四十から五十名を突破する好成績な熱心さで真剣です。殊に昨年中学校を終へた長谷川節子、阿部タチ子、阿部節子、佐藤光枝、大越満江、齋藤光子さんの六人は原は裁縫夜は其の他の講義に欠席少なく真剣になつて居るのに感心させられてしまひました。次代を背負う女性としてこのような向学意欲のある六人は年少ながらの女性としての自覚を持つて居ることは賞すべきであると思ひます。又青年学級の出席率が他村に劣らぬという事は勿論講師の誠意ある事でありませうが、青年学級主任の大滝実氏や学級生代表委員である本間辰正君、石田六三

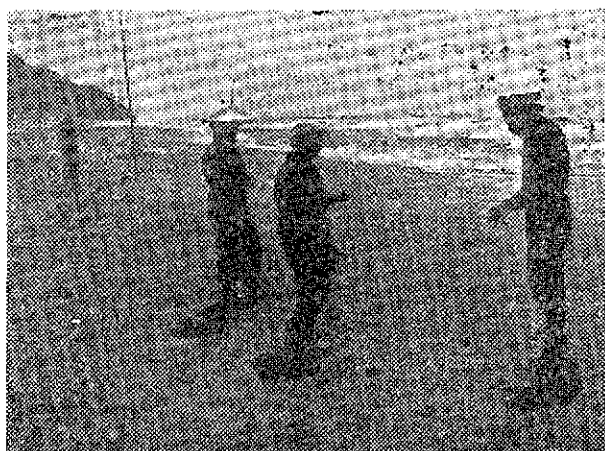
君、杉戸政子さん、齋藤麻子さんの熱意であるからと思つて居ります。昭和三十年三月十四日角田浜青年団 眞生子

「住みよい郷土建設運動」

展開さる

モデル地区に福井部落

住みよい郷土建設運動とは家のまわりや、職場のまわりを明るく健康なすがたに改善して生活と生産の能率をたかめて行くことです。その第一年度の手始めとして私達の安眠をさまたげ生活を不愉快にし、おそろしい伝染病をはこんでくる蚊や蠅を根絶して「蚊と蠅のない生活の樹立」によつて住みよい生活を



環境をつくり、暮れをきつかけとして生活を合理化し、更に広い観点から生活改善にのりだして健康な明るい新潟県をつくらうとするものであります。現今の暗い世相のなかで明るくすばらしい計画であり県民の一人一人にむすびついた運動であります。

町民のみならずも福井部落に歩調をあわせ自分達の周囲から「蚊と蠅のない生活」を私達のものにし、新生郷土を本当に明るく住みよい郷土にするためみんなで力をあわせて努力致したいものと考

えております。 四月二十九日 天皇誕生日 国民統合の象徴である天皇の誕生日を。新しい憲法で示された意味を以て国民こぞつて祝福する日である。 五月三日 憲法記念日 新しい憲法は昭和二十一年十一月三日に公布され翌二十二年五月三日に施行された。この日を記念したものである。 五月五日 新一い磯ひらきも近づく

次の旗日

四月二十九日 天皇誕生日 国民統合の象徴である天皇の誕生日を。新しい憲法で示された意味を以て国民こぞつて祝福する日である。 五月三日 憲法記念日 新しい憲法は昭和二十一年十一月三日に公布され翌二十二年五月三日に施行された。この日を記念したものである。 五月五日

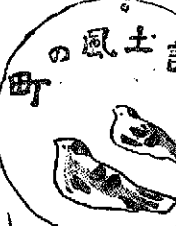
河井菱会俳句

三月抄 長谷川 新作
朝焼けや薄氷わりわりベタル踏む
冬田除り吾家すなわち越の野よ
石川 喜敬
悩み来て春荒海に怯ひけり
春の浜人影なければ荒れており
長谷川 正夫
夕映えて雪嶺のひだとがりだす
夕映えや畦塗る己が影を耕す
長谷川 金重
頭の芯に開票速報春夜睡る
春暁や水廻満たす底をより
細山 金剛
一樹立つ眞実生きて余寒続く
春未だ或る日に來たる易者の顔

楽しい磯ひらきも近づく

新しい巻町に海が漁夫たちは網繕いに余念がない。 近づく大羽鯛の大漁を眞近かにひかえて、地先漁業の小規模ながらも、漁民の活動は初まる。 五月の節句には年々の大漁を祈つて、眩暈を覚えるような光とさわやかな磯の香り。打ちよせる波もおだやかな渚に

一日の磯遊びがどんなに楽しいことか。 出稼ぎと漁業に生きる漁民にとつて、最も楽しいレクリエーションの姿である。 だが、年々減つてゆく戸数に、貧しい漁村の宿命とはいへ土地の識者の悩みである。 ただ、世をあげての綱光ブームに、奇岩曲松の磯の絶景と遠藤家に伝わる日蓮上人作の御印と、そ



(4)

弔

- 田辺重五郎(七三) 漆山 二月二十八日
- 乙川 藤松(六五) 四ツ郷屋三月二日
- 佐藤 春子(〇〇) 漆山 三月六日
- 石田 キヨ(六三) 並木 三月七日
- 乙山勝太郎(七一) 四ツ郷屋三月八日
- 乙川 ナカ(六四) 四ツ合屋三月八日
- 川見 ワカ(八〇) 越前浜三月十一日
- 鈴木治太郎(七九) 四ツ郷屋三月十三日
- 渡辺美和子 四区 三月十四日
- 梨本 源治(七四) 九区 三月十八日
- 岩崎 春男(〇〇) 松野尾三月十八日
- 亀井 平作(六三) 漆山 三月二十四日
- 小山 サト(八〇) 角田浜三月二十六日
- 石山源次郎(七五) 九区 三月二十八日
- 樋浦 ヨイ(七九) 竹野町 三月二日
- 石山 キチ(七七) 仁箇 三月四日
- 高橋 フジ(六七) 仁箇 三月十二日
- 内山要次郎(七六) 峰岡 三月十六日
- 鈴木彦五郎(七〇) 竹野町三月二十四日
- 大橋 涉(二〇) 仁箇 三月二日